



2024年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月13日

上場会社名 YKT株式会社
コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 崇博
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 山本 庸一
定時株主総会開催予定日 2025年3月26日 配当支払開始予定日 2025年3月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年3月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3467-1251

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	11,930	7.4	10		143	68.6	1	
2023年12月期	12,882	41.7	386	61.6	455	63.2	304	64.4

(注) 包括利益 2024年12月期 139百万円 (64.4%) 2023年12月期 391百万円 (57.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	0.13		0.0	1.2	0.1
2023年12月期	26.23		3.9	3.5	3.0

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 百万円 2023年12月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	11,721	8,125	68.9	695.40
2023年12月期	12,436	8,096	64.7	693.50

(参考) 自己資本 2024年12月期 8,072百万円 2023年12月期 8,050百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	244	2	763	3,846
2023年12月期	2,226	29	716	4,771

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期		0.00		10.00	10.00	116	38.1	1.5
2024年12月期		0.00		5.00	5.00	58		0.7
2025年12月期(予想)		0.00		5.00	5.00		29.0	

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,700	12.8	20		50		30		2.58
通期	12,000	0.5	200		270	88.6	200		17.23

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期	11,906,880 株	2023年12月期	11,906,880 株
-----------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2024年12月期	298,118 株	2023年12月期	297,942 株
-----------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数

2024年12月期	11,608,841 株	2023年12月期	11,608,959 株
-----------	--------------	-----------	--------------

(参考)個別業績の概要

2024年12月期の個別業績(2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	9,432	11.2	271		80		167	
2023年12月期	10,627	46.0	77	86.7	356	54.8	295	45.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	14.45	
2023年12月期	25.44	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	9,623	6,468	67.2	557.25
2023年12月期	10,694	6,710	62.8	578.05

(参考) 自己資本 2024年12月期 6,468百万円 2023年12月期 6,710百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、中東情勢の緊迫化や国際紛争の長期化により原材料価格の高騰が続く中、半導体設備投資の増加や企業業績の向上などにより、景気は緩やかな回復基調で推移しております。しかし、中国経済減速の影響を受けた生産の減少や歴史的な円安水準の推移、米国の保護主義政策への転換が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業におきましては、人工知能(AI)を中心とした設備投資需要は増加しているものの、全体的には中国経済の減速等により、生産の停滞が見られ、設備投資計画にも慎重な姿勢が見られました。

こうした中、当社グループでは第12次中期経営計画「YKT Vision 100(100年に向けて)」の最終年度として、電子機器及び工作機械等の主力商品の販売力・収益力の強化に取り組み、実践してまいりました。しかしながら、中国経済の減速が製造業の設備投資意欲にも影響し、電子機器及び工作機械等の販売が減少いたしました。

その結果、当連結会計年度の連結売上高は119億3千万円(前期比7.4%減)となりました。損益面では売上高の減少により売上総利益が減少したため、営業損失1千万円(前期は営業利益3億8千6百万円)、経常利益1億4千3百万円(前期比68.6%減)、親会社株主に帰属する当期純損失1百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益3億4百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(電子機器及び工作機械等)

電子部品実装機を中心とした電子機器の販売は、中国市場で受注環境の改善が見られ、輸出販売は回復基調に推移いたしました。工具研削盤を中心とした工作機械の輸入販売は、販売先の生産量に伸びがないことから、設備投資が停滞し国内販売が減少いたしました。その結果、当セグメントの売上高は109億7千6百万円(前期比6.3%減)、営業損失1億4千8百万円(前期は営業利益1億9千2百万円)となりました。

(光電子装置)

光電子装置の販売は光通信機器が減少し、当セグメントの売上高は9億6千7百万円(前期比17.8%減)、営業利益1億3千6百万円(前期比28.7%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ5億8千2百万円減少し、75億9千3百万円となりました。これは受取手形、売掛金及び契約資産が5億4千9百万円増加しましたが、借入金の返済などにより現金及び預金が9億2千4百万円減少し、商品残高が2億6千1百万円減少したことなどによるものです。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億3千2百万円減少し、41億2千7百万円となりました。これは減価償却により建物及び構築物が3千3百万円減少したことと、繰延税金資産が9千5百万円減少したことなどによるものです。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ3億1百万円減少し、17億7千2百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が2千7百万円増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金が2億1千5百万円減少したことと、前受金が1億3千5百万円減少したことなどによるものです。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ4億4千2百万円減少し、18億2千2百万円となりました。これは長期借入金4億2千1百万円減少したことなどによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2千8百万円増加し、81億2千5百万円となりました。これは剰余金の配当が1億1千6百万円ありましたが、その他有価証券評価差額金が3千9百万円増加したことと、為替換算調整勘定が9千7百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ9億2千4百万円減少し、当連結会計年度末は38億4千6百万円（前期比19.4%減）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2億4千4百万円となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益が1億4千3百万円、棚卸資産の減少額が2億6千9百万円となりましたが、売上債権及び契約資産の増加額が6億2千3百万円となったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2百万円となりました。これは主として、有形固定資産取得による支出7百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は7億6千3百万円となりました。これは主として、長期借入れによる収入4億円がありました。長期借入金の返済による支出が10億3千6百万円となったことなどによるものです。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	47.3	56.7	64.7	68.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	21.9	27.4	27.8	26.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	△633.7	333.1	127.9	△902.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	△24.5	39.2	82.6	△10.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当連結会計年度は、中国経済の減速、歴史的円安水準の進行等により、製造業で生産量の停滞が見られ、設備投資需要が低迷したことにより厳しい受注環境が続きました。特に欧州からの輸入取引である工作機械販売が減少したため、営業利益を始めとする各利益水準が大きく低下する結果となりました。翌連結会計年度の経済状況につきましては、徐々に国内外の設備投資需要が回復しておりますが、米中貿易問題の加速が懸念され、先行き不透明な状況が続くと思われまます。足元の受注状況においては、電子機器の輸出販売は自動車関連の設備投資が堅調なため、比較的增加傾向にありますが、国内販売では米国トランプ政権による政策の影響を勘案した上で、4月以降の投資計画を決断する企業も多いと推測いたします。

そのような状況の中で、当社グループでは、電子機器販売部門では引き続き受注額の大きい輸出販売に対して、慎重にリスク管理を行い販売の増加に努めるとともに、工作機械などの輸入販売部門では工作機械以外の測定機器、特殊用途の機械類の販売にも注力してまいります。その結果、2025年12月期の連結売上高は120億円、営業利益2億円、経常利益2億7千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、事業構成ならびに株主構成も国内中心であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,771,495	3,846,657
受取手形、売掛金及び契約資産	1,395,522	1,945,304
電子記録債権	190,744	317,748
商品	1,021,339	760,095
未収還付法人税等	104,200	26,458
未収消費税等	325,583	464,360
その他	368,963	234,246
貸倒引当金	△1,215	△1,199
流動資産合計	8,176,634	7,593,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,443,264	1,443,668
減価償却累計額	△583,359	△617,162
建物及び構築物 (純額)	859,905	826,505
土地	1,189,738	1,189,738
その他	273,676	228,633
減価償却累計額	△216,409	△189,890
その他 (純額)	57,267	38,743
有形固定資産合計	2,106,911	2,054,988
無形固定資産	4,912	4,873
投資その他の資産		
投資有価証券	299,725	353,010
投資不動産	1,908,002	1,908,002
減価償却累計額	△257,663	△286,028
投資不動産 (純額)	1,650,338	1,621,974
繰延税金資産	108,108	12,500
その他	89,770	80,113
投資その他の資産合計	2,147,943	2,067,598
固定資産合計	4,259,767	4,127,459
資産合計	12,436,402	11,721,131

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	553,210	580,789
1年内返済予定の長期借入金	944,728	729,342
未払法人税等	52,531	32,187
前受金	325,223	189,892
その他	198,096	240,301
流動負債合計	2,073,789	1,772,512
固定負債		
長期借入金	1,902,096	1,480,754
退職給付に係る負債	316,379	301,017
繰延税金負債	—	4,508
その他	47,292	36,688
固定負債合計	2,265,768	1,822,968
負債合計	4,339,558	3,595,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	4,384,075	4,266,532
自己株式	△86,584	△86,630
株主資本合計	7,685,324	7,567,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,821	170,706
繰延ヘッジ損益	20,279	22,844
為替換算調整勘定	214,402	311,501
その他の包括利益累計額合計	365,503	505,052
非支配株主持分	46,016	52,863
純資産合計	8,096,844	8,125,650
負債純資産合計	12,436,402	11,721,131

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	12,882,942	11,930,926
売上原価	10,384,186	9,829,911
売上総利益	2,498,755	2,101,014
販売費及び一般管理費	2,112,040	2,111,338
営業利益又は営業損失(△)	386,714	△10,323
営業外収益		
受取利息	7,754	4,934
受取配当金	10,019	75,013
仕入割引	43,906	43,265
不動産賃貸料	98,400	98,400
補助金収入	41,005	9,855
その他	1,985	4,675
営業外収益合計	203,072	236,145
営業外費用		
支払利息	26,963	24,054
為替差損	37,107	13,685
不動産賃貸費用	68,486	39,520
その他	1,936	5,468
営業外費用合計	134,493	82,729
経常利益	455,293	143,092
税金等調整前当期純利益	455,293	143,092
法人税、住民税及び事業税	117,580	56,056
法人税等調整額	37,866	87,341
法人税等合計	155,447	143,398
当期純利益又は当期純損失(△)	299,845	△305
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△4,634	1,148
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	304,480	△1,454

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	299,845	△305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,023	39,884
繰延ヘッジ損益	2,415	2,565
為替換算調整勘定	62,051	97,099
その他の包括利益合計	91,490	139,548
包括利益	391,336	139,243
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	392,081	132,396
非支配株主に係る包括利益	△745	6,847

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,389,836	1,997,995	4,172,467	△86,567	7,473,733
当期変動額					
剰余金の配当			△92,871		△92,871
親会社株主に帰属する当期純利益			304,480		304,480
自己株式の取得				△17	△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	211,608	△17	211,590
当期末残高	1,389,836	1,997,995	4,384,075	△86,584	7,685,324

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	103,798	17,864	152,350	274,013	46,761	7,794,508
当期変動額						
剰余金の配当						△92,871
親会社株主に帰属する当期純利益						304,480
自己株式の取得						△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	27,023	2,415	62,051	91,490	△745	90,745
当期変動額合計	27,023	2,415	62,051	91,490	△745	302,336
当期末残高	130,821	20,279	214,402	365,503	46,016	8,096,844

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,389,836	1,997,995	4,384,075	△86,584	7,685,324
当期変動額					
剰余金の配当			△116,089		△116,089
親会社株主に帰属する当期純損失			△1,454		△1,454
自己株式の取得				△45	△45
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	△117,543	△45	△117,589
当期末残高	1,389,836	1,997,995	4,266,532	△86,630	7,567,734

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	130,821	20,279	214,402	365,503	46,016	8,096,844
当期変動額						
剰余金の配当						△116,089
親会社株主に帰属する当期純損失						△1,454
自己株式の取得						△45
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	39,884	2,565	97,099	139,548	6,847	146,395
当期変動額合計	39,884	2,565	97,099	139,548	6,847	28,806
当期末残高	170,706	22,844	311,501	505,052	52,863	8,125,650

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	455,293	143,092
減価償却費	57,428	55,226
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,180	△15
未払賞与の増減額 (△は減少)	△128,092	1,460
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14,598	△9,649
受取利息及び受取配当金	△17,774	△79,948
支払利息	26,963	24,054
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,094,363	△623,495
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,073,179	269,159
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△84,004	142,771
仕入債務の増減額 (△は減少)	△528,112	△10,272
未収消費税等の増減額 (△は増加)	734,741	△138,776
前受金の増減額 (△は減少)	△34,790	△137,881
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△69,517	21,795
その他	17,717	32,655
小計	2,610,811	△309,823
利息及び配当金の受取額	17,792	79,967
利息の支払額	△26,932	△24,099
法人税等の支払額	△377,790	△97,497
法人税等の還付額	2,611	106,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,226,492	△244,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△34,890	△7,663
有形固定資産の売却による収入	—	2,455
無形固定資産の取得による支出	△205	△130
投資不動産の取得による支出	△5,457	—
その他	11,479	2,714
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,073	△2,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△1,213,088	△1,036,728
自己株式の取得による支出	△17	△45
配当金の支払額	△93,197	△116,103
その他	△10,603	△10,603
財務活動によるキャッシュ・フロー	△716,906	△763,480
現金及び現金同等物に係る換算差額	62,931	86,044
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,543,443	△924,837
現金及び現金同等物の期首残高	3,228,051	4,771,495
現金及び現金同等物の期末残高	4,771,495	3,846,657

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象としているものであります。

当社グループは、主として、電子部品実装機を中心とした電子機器や金属加工目的の工作機械等の生産設備及び製品の形状測定を行う測定機器の販売、ならびに光通信、レーザー関連の光電子装置の販売を行っており、これらの事業を行っている当社グループの親会社及び子会社を基礎とした製品別のセグメントから構成した事業セグメントを集約した「電子機器及び工作機械等」と「光電子装置」を報告セグメントとしております。

「電子機器及び工作機械等」は、主として国内メーカーの電子部品実装機（チップマウンタ、LCDボンダ等）等の電子機器の販売、海外メーカーの工作機械（工具研削盤、特殊研削盤等）、測定機器、産業機械等の生産設備の販売をしております。

「光電子装置」は、光通信関連の光アンプとその他部品、研究用レーザー機器及びレーザー加工装置等の販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	11,710,943	1,171,999	12,882,942	—	12,882,942
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,685	5,685	△5,685	—
計	11,710,943	1,177,684	12,888,627	△5,685	12,882,942
セグメント利益	192,500	191,454	383,954	2,760	386,714
セグメント資産	11,830,497	605,904	12,436,402	—	12,436,402
その他の項目					
減価償却費	50,566	6,861	57,428	—	57,428

(注) 1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去2,760千円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	10,976,527	954,399	11,930,926	-	11,930,926
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	13,324	13,324	△13,324	-
計	10,976,527	967,723	11,944,250	△13,324	11,930,926
セグメント利益又は損失 (△)	△148,171	136,468	△11,703	1,380	△10,323
セグメント資産	11,084,901	636,229	11,721,131	-	11,721,131
その他の項目					
減価償却費	51,386	3,839	55,226	-	55,226

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額にはセグメント間取引消去1,380千円が含まれておりま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	693.50円	695.40円
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額 (△)	26.23円	△0.13円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	－円	－円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、
また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり
当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属す る当期純損失金額(△)(千円)	304,480	△1,454
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会 社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	304,480	△1,454
期中平均株式数(株)	11,608,959	11,608,841

(重要な後発事象)

該当事項はありません。